

平成 27 年 9 月 24 日 00240 号

編集者:佐藤 寿春

北見武道通信

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.toshiharu@navy.plala.or.jp

ニュースレター【事務局情報】窓ガラス越しのけいこ風景 第12回目



～道場1(南側外から窓ガラス越しに)～夕方5時30分頃になると武道館には防具や稽古着を持った子供たちが続々と集まってきます。特に金曜日の道場1は、北見市柔道協会合同練習が行われているため、網走市や置戸町・女満別町など近隣市町村からも子供たちが集まってきます。室内は熱気で窓ガラスを曇らせるほどです。9月に入ると各地で柔道大会が開催される為か、集まる人数も多いように思います。網戸付窓ガラスを開け、道場内を風通しよくして快適に稽古をしていました。

北海道代表として「2015 和歌山国体」に出場することが決まりました！



乾千奈美さん(北見地区消防組合消防署職員)が、北海道代表として選抜され、「2015和歌山国体」に出場が決まりました。乾さんは北見市の出身で、小学生のころから北見練心会で柔道を始め、旭川南高校柔道部、帝京大学柔道部に入部、柔道で大変活躍しました。平成25年に地元にもどり北見市消防署に勤務し、現在女性消防隊員としても嘱望されています。国体出場は今回が初めてで、「北海道の代表選手に選ばれてとても嬉しい。和歌山国体では、北海道代表として自分の柔道をしっかり出し切って、一回でも多く勝てるように頑張ります。」と抱負を述べてくれました。2015 和歌山国体の柔道競技は10月3日に和歌山県立体育館で行われるとのことでした。

第20回オホーツク中学校柔道新人大会が開催されました！



9月20日(日)北見市武道館で第20回オホーツク中学校柔道新人大会兼第22回横井旗争奪北海道柔道団体優勝大会予選大会が行われました。団体戦は、【男子】置戸町立置戸中学校、【女子】雄武町立雄武中学校がそれぞれ優勝しました。個人戦は、男子4階級、女子2階級に分かれ新人戦らしい熱戦が展開されました。

連載「武道宝鑑」第5弾 柔道の本義と修行の目的 講道館師範 嘉納治五郎

又単に字義から論ずれば柔術の理屈は、相手の力に順応して行動することだけに止まって居るように思えるが、その實際を緻密に考えて見ると、相手の力に順応して行動することは、ただその一部の技に止まるのであって、相手がじっとして居る場合にこちらから攻撃することもあれば、相手が退く場合にその退却の速度より一層早く追撃して行くようなこともある。要するに、実際の柔術は、その目的を果たす為には有効であれば如何なる手段を用いてもよいという訳になる。そこで、柔術を武術として見れば、攻撃防御を目的として心身の力を最も有効に使用する術であるという定義が下し得らるることになる。この定義に依れば、剣を用いようと、槍を用いようと、無手でしようと、それはその時々便宜の問題で、攻撃防御を目的として心身の力を最も有効に使用するという理屈の応用されるものは、悉く武術としての柔術であると言わねばならぬ。つづく